保護者の皆様へ

R４．１．１２
花園保育園

節分・恵方巻祭り

寒さに負けず、元気に園庭に飛び出して行く子供たち、頼もしいですね。旧暦では２月４日の立春が一年の始まりとされ、その前日の２月３日の節分は、新たな年に備えて身辺を整える大晦日のような日に当たるそうです。花園では、今年も伝統の豆まきをして、みんなで悪い鬼をやっつけます。

節分と言ったら、真っ先に思い浮かぶのはやはり豆まきですね。「鬼は～外、福は～内！」と言いながら豆をまくことで、家の中の邪気を払い、福を招き入れる由緒正しき儀式です。言うなれば、これは運気の大掃除。大人も子供も張り切って取り組みましょう…と言いたい所ですが、でもよーく考えてみると、何故豆をまくんでしょうか？

その由来は諸説あるようですが、一説には昔の人が「魔（ま）を滅（めつ）する」という語呂合わせから「まめつ」→「まめっ！」→「豆」と思い立ったと言われています。えーもしかしてそれダジャレじゃん！とちょっと拍子抜けするような話ですよね。

とはいえ、もちろん豆自体に邪気を払う力があるとも信じられていることですし、何よりも日本で、これだけ長い間続けられ、全国に広がって来たことを思うと、厄除け効果は証明されていると理解できますね。

また園では、クッキングで４・５歳児が恵方巻に挑戦します。節分の日にその年の恵方を向いて、頭で願いごとを浮かべながら無言で一本を食べ切ります。七福神にちなんで７種類の具材が入っています。２０２２年の恵方は「北北西」、巻き寿しを鬼の金棒に見立て、それを退治する意味もあるとか。子供たちの願いが叶いますように！

２月３日（木）タイムテーブル

恵方巻はええ方（良い方向）見て食べよ

１０：００～　豆まき（０・１・２歳）
１０：３０～　豆まき（３・４・５歳）
１１：００～　昼食　いわしの焼き魚とけんちん汁
１４：００～　恵方巻作り（４・５歳児クッキング）
１５：００～　おやつ　恵方巻＆五色豆

恵方巻（４・５歳クッキング）

恵方巻は、無病息災や幸運を「一気にいただく」ことを意味しています。

❶

❶海苔をラップの上に乗せる。

❷

❷ご飯を薄く海苔の上に乗せる。

❸

❸具材を手前の方から並べて乗せる。

❹

❹ラップと一緒に海苔を巻いていく。

❺

❺ラップの上からぎゅっと握って、海苔と馴染ませる。

❻

❻できあがり。

鬼退治のご褒美が エエエッ!? 出ます!!

鬼はご褒美ないの？

煎った豆、どこいった？

鬼さんいつでも来て下さい！

ボクも入れて下さい！

ボンジョビッ！

イエイ！

豆まきを折角やるなら、できるだけ開運効果が高まるように、昔から続けられている方法でやりたいですね。

①使う大豆は必ず炒ること

生の豆を使ってはいけないのは、そこから“悪い芽が出る”とされているからです。

②豆まきに最適な時間は日が暮れた後

園は昼行いますが、鬼は真夜中に現れるので、豆まきは夜に行った方が効果的だとか。

③奥の部屋から順番にまこう

奥の部屋から順番に鬼を追い出し、戸や窓を開けて「鬼は外～」と豆をまいた後、鬼が戻らないようドアや窓を閉めるのがコツです。それから「福は内～」と室内に豆をまきましょう。

④仕上げに豆を食べて健康をお祈り

最後に、自分の年齢＋１粒、数え年の数だけ豆を食べます。そうすることで、一年健康で平和に過ごせるそうです。現在の歳より１粒多く食べるのは、次の節分を迎える前に歳をとっても効果が持続するようにするためです。

⑤食べきれない場合、炒った大豆３粒、塩昆布、梅干しを入れてお湯を注ぎ「福茶」として飲みます。

子供たちはお面の鬼や豆入れを作りながら、やる気満々！自分の心の中にいる鬼（悪い気持ちなど）を追い払うのに準備万端です。自分たちの作った鬼の面を付け、新聞紙を丸めた物を豆に見立てて豆まきを行います。

（こ）